



▲寸劇「浦島太郎」を演じた子どもたち。会場を大いにわかせました

8月15日(金)

見事に再現！
浦島太郎伝説

江戸時代末期から続くといわれる龍宮まつりが白谷海水浴場で行われました。今年

は波が高く、浦島太郎は沖に出ませんでした。だが、漁船が酒などの供物を海にささげ、安全と大漁を祈願しました。その後、砂浜で元の小学生による浦島太郎伝説の寸劇が行われ、見物客を楽しませていました。

8月7日(木)

世界に広がる
田原の農業

独立行政法人国際協力機構(JICA)「流域水管理に基づくかんがい排水」コースの研修員(9カ国9名)が田原市を訪問し、8月7日(木)～9日(土)の期間で豊川用水と田原市の農業について研修を行いました。田原市では、この研修を昭和63年から毎年受け入れています。研修員の皆さんは、農協の施設や豊川用水の揚水機場、初立池、水田、施設園芸の温室の見学を行い、田原市の農業や豊川用水などのかんがい排水の概要について熱心に学んでいました。

研修員の1人、エチオピアのランマさんは「田原市で学んだことを母国に持ち帰り、活用したい」と話していました。



▲豊川用水のしくみを学ぶ研修生たち(高松揚水機場)